

## 北海道教育庁十勝教育局定時見積実施要領

(平成 22 年 3 月 18 日 北海道教育庁十勝教育局長決定)  
(平成 24 年 10 月 5 日改正)  
(平成 25 年 4 月 1 日改正)  
(平成 31 年 4 月 1 日改正)  
(令和 4 年 4 月 1 日改正)  
(令和 6 年 4 月 1 日改正)

### 1 対象となる契約

この要領は、1 件の予定価格が 160 万円以下の物品の調達契約のうち、道立学校運営支援室事務処理要領に基づき教育局長が定める別紙に掲げる物品を対象とする。

なお、この要領に定める手続では必要とする期日までに納品とならない場合は、この要領によらず物品購入事務を行うものとする。

### 2 定時見積参加者の指名

#### (1) 参加の申込み

##### ア 参加の資格

定時見積りに参加できる者は、十勝総合振興局管内（以下「管内」という。）に本店、支店、営業所又は出張所（以下「本店等」という。）を有する者のうち、次の(ア)又は(イ)に該当する者とする。

(ア) 物品の購入に係る競争入札参加資格者名簿に登載された者（以下「資格者」という。）

(イ) 「小規模事業者及び新規開業者等に対する受注機会の確保・拡大のための物品の供給に係る見積参加申込みの取扱いについて（通知）」（平成 15 年 12 月 15 日付け局物第 10240 号出納局長通知）の物品の供給に係る見積参加を申し込み見積参加者名簿に登録された者（以下「見積参加者」という。）

##### イ 参加申込みの公募等

教育局長は、原則として 3 年度ごとに、次の方法により公平な周知を行った上で、参加申込みの公募を行い、参加を希望する者から申込書（別紙 1）の提出を受ける。

(ア) 北海道教育庁十勝教育局内の掲示場に掲示する。

(イ) 北海道教育庁十勝教育局のホームページに掲載する。

(ウ) 十勝総合振興局及び定時見積りの対象となる学校の掲示場等に掲示する。

##### ウ 定時見積参加地域、地域区分及び納品先

(ア) 1 件の予定価格が 30 万円未満の契約

参加地域は、本店等が所在する別表 1 に掲げる地域区分に限るものとする。

(イ) 1 件の予定価格が 30 万円以上の契約

参加地域は、本店等が所在する別表 2 に掲げる地域区分とする。

#### (2) 参加者の指名

ア 教育局長は、(1)により申込書の提出を受けたときは、参加の資格のほか、必要事項を確認の上、公募を実施する年度の 3 月に当該申込者を翌 3 年度間における定時見積りへの参加者（以下「参加者」という。）として指名し、その旨を通知文（別紙 2）に見積参加心得を添付して通知する。

イ 教育局長は、年度の途中で申込書の提出があったときは、随時に指名する。

#### (3) 指名の取消し

ア 教育局長は、参加者が次に掲げる場合に該当するときは、当該参加者の指名を取り消す。

(ア) 資格者である参加者がその資格を有しないこととなったとき（競争入札への参加を排除されたことによる資格の消滅の場合を除く。）

(イ) 見積参加者である参加者の指名が、物品の供給に係る見積参加者名簿から削除されたとき

(資格者となったことによる名簿からの消滅の場合を除く。)

イ 教育局長は、参加者が競争入札への参加を排除されたとき若しくは指名を停止されたとき又は物品の供給に係る見積参加申込者である参加者に競争入札への参加排除の要件若しくは指名停止の要件に該当する事実があることを知り、当該参加者を資格者の例により一定期間契約の相手方としないこととしたときは、これらの措置の期間に係る参加者の指名を取り消す。

ウ 教育局長は、ア及びイの規定により参加者を取り消したとき又は参加を制限したときは、その旨を書面により当該参加者に通知する。

### 3 定時見積りの執行

#### (1) 契約内容の提示

定時見積りに付す契約内容の提示は、次のとおり見積目録（別紙3）及び見積目録内訳（別紙3の2）を提示して行う。

なお、見積目録には、必要に応じ仕様書、見本等を添付するものとする。

#### ア 提示の方法

(ア) 北海道教育庁十勝教育局事務室の所定の場所（以下「事務室」という。）において閲覧に供する。

(イ) ファクシミリ又は電子メール等により参加者に送信する。

#### イ 提示の日時

##### (ア) 物品の購入契約

a 実施予定日は毎年度、別に定めるものとし、時間は午前9時から午後5時までとする。

b その他別途指定する日時

(イ) 定時見積りに付すものがない日及び行事等により変更を要する日が生じた場合はあらかじめ各参加者へ連絡する。

#### (2) 見積書等の提出方法

見積書等の提出は、次の方法のいずれかによるものとし、見積目録に示した提出期限まで受け付ける。

ア 北海道財務規則（昭和45年北海道規則第30号。以下「財務規則」という。）第166条第4号の規定に基づき、見積書の徴取を省略することができる場合（1件の予定価格が30万円未満の契約をいう。）であって、見積書に相当する書類を提出する場合

(ア) 教育局事務室に設置した見積箱に投函する。

(イ) 郵便等により、次の住所地に送付する。

〒080-8588 帯広市東3条南3丁目1

北海道教育庁十勝教育局道立学校運営支援室契約支援係

(ウ) ファクシミリ又は電子メールで提出する。

ファクシミリ : 0155-23-5320（十勝教育局代表）

メールアドレス : [tokakyo.shien@pref.hokkaido.lg.jp](mailto:tokakyo.shien@pref.hokkaido.lg.jp)

（件名には、「〇月〇日定時見積」という文字を含ませること。）

イ 財務規則第165条第1項の規定に基づき見積書を提出する場合

(ア) 教育局事務室に設置した見積箱に投函する。

(イ) 郵便等により、次の住所地に送付する。

〒080-8588 帯広市東3条南3丁目1

北海道教育庁十勝教育局道立学校運営支援室契約支援係

(ウ) 電子メールで提出する。

メールアドレス : [tokakyo.shien@pref.hokkaido.lg.jp](mailto:tokakyo.shien@pref.hokkaido.lg.jp)

（件名には、「〇月〇日定時見積」という文字を含ませること。）

※見積書の代表者印を省略する場合及び(ウ)により提出する場合は、余白に「本件責任者、担当者及び各連絡先」を記載すること。

(3) 契約の相手方の決定

ア 教育局長は、見積書及び見積書に相当する書類（以下「見積書等」という。）の提出期限終了後、直ちに見積書等の内容を審査の上、予定価格の範囲内で最低の価格（総価）で見積りをした参加者を契約の相手方として決定する。

イ 教育局長は、決定の結果をファクシミリ又は電子メール等により、当該参加者に対し送信する。

ウ 教育局長は、契約の相手方となるべき価格で見積書等を提出した者が２者以上いる場合は、くじ（あみだくじ）引きで契約の相手方を決定する。この場合において、見積書等を提出した者が来庁してくじを引くものとするが、来庁できない場合は、当該契約に関係のない職員が代行してくじを引くものとする。

エ 教育局長は、提出された見積書等の金額がいずれも予定価格に達していないとき又は期限内に見積書等の提出がなかったときは、２回目の定時見積りを行うものとする。

なお、別表１の地域区分で１回目の定時見積りを行った場合は、２回目の定時見積りは予定価格に関わらず別表２の地域区分により行うものとする。

オ 教育局長は、２回目に提出された見積書等の金額がいずれも予定価格に達していないとき又は期限内に見積書等の提出がなかったときは、当該定時見積りを取り止める。

なお、これらの場合も、見積目録に「不調」、「見積書の提出無し」等と記載し、見積結果として発表する。

(4) 発注

教育局長は、契約の相手方を決定したときは、契約の相手方に対し発注する。